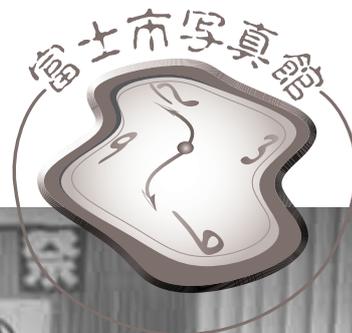


富士市農業祭

昭和48年11月29日
(旧市立体育館)



丹精込めて育てられた農産物がずらり

富士市農業祭は、年に一度、2日間にわたって行われていた一大イベントです。まず、市内で育てられた農産物が、机に所狭しと並べられ、評価づけされます。品評会の後には即売会が行われ、開場前から行列ができるほど大人気でしたよ。

昭和36年の「農業基本法」制定をきっかけに、米・麦・イモ類が中心だった日本の農業が大きく変わり、このころは、農家は栽培する作物を自由に選べるようになっていきました。どの農家も工夫を凝らして、自慢の品を見てもらおうとやる気満々でした。会場には、バラエティに富んだ野菜や果物がずらりと並びました。今では当たり前になっている野菜類でも、当時ではまだ珍しい物が多く、興味深く見ているお客さんもありましたよ。いい宣伝の場でもあったと思います。



市の職員として農業祭の運営にかかわっていた
遠藤 矢一さん
(鶴無ヶ淵)

こちら編集室

皆さん、広報ふじを使って、お腹周りの測定をしてみましたか？私は幸い、ギリギリセーフでした。しかし、運動不足や偏った食生活など、毎日の生活で気になることも多々…。頭の中ではわかっているけど、実際に何かをしようとすると先延ば

しになってしまう私。でも、今回の特集の改善方法なら、気まぐれな私でも継続できそうな予感が…。この予感を「気のせい」だけにしないため、メタボ改善にチャレンジしてみようと思います！皆さんのお腹は大丈夫ですか？ (一)

人口	243,853人	(前月比-6)
男	121,105人	(-58)
女	122,748人	(+52)
世帯	88,765世帯	(+10)

9月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) FAX0545-51-1456

